

6 平成23年9月1日～4日 台風12号豪雨

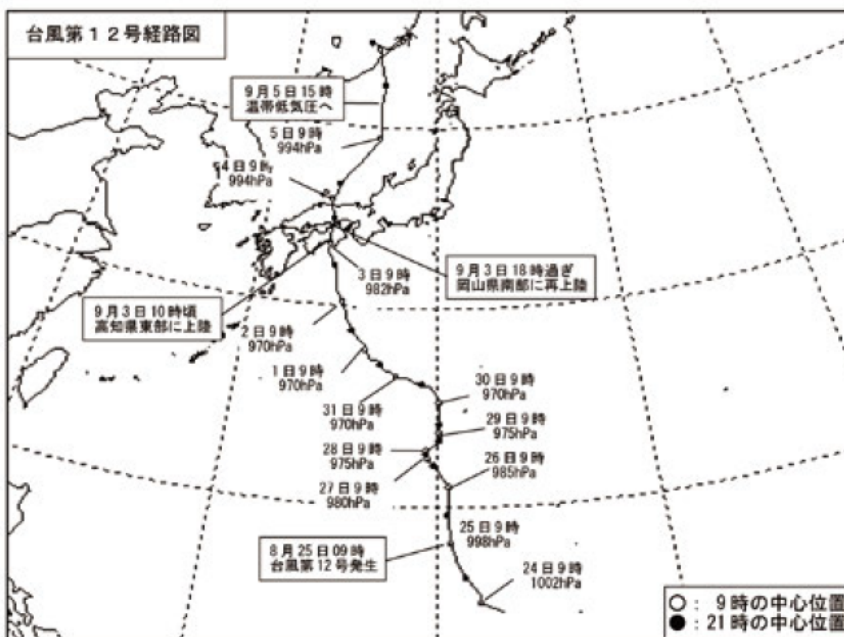
平成23年8月25日 9時にマリアナ諸島の西の海上で発生した台風第12号は、発達しながらゆっくりとした速さで北上し、28日 15時には「大型」の台風となり、30日 3時には小笠原近海で「大型で強い」台風となりました。台風はその後ゆっくりとした速度で北西に進み、次第に進路を北に変えながら、9月3日 10時前に高知県東部に上陸しました。同日18時ころに岡山県南部に再上陸した後、中国地方を北上して4日未明には日本海に抜け、9月5日 15時に温帯低気圧となりました。

台風の接近に伴い、三重県内では8月30日夜から雨が降り始め、9月1日から5日朝にかけて南部を中心に長時間にわたって激しい雨が降りました。降り始めからの総降水量は、宮川で1630.0ミリ、御浜で1085.5ミリを観測する記録的な降水量となりました。

熊野市、南牟婁郡紀宝町を中心に県内各地において40箇所です砂災害が発生しました。

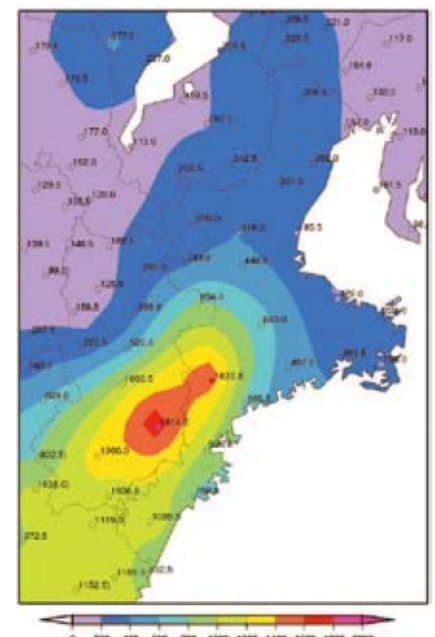
紀宝町浅里地区では土石流により、行方不明者1名の人的被害が発生しました。

台風経路図〔日時、中心気圧(hPa)〕



(津地方気象台提供資料)

積算降水量分布図



〔8月30日0時～9月5日24時〕

(津地方気象台提供資料)

大峪観測所（熊野市）

